



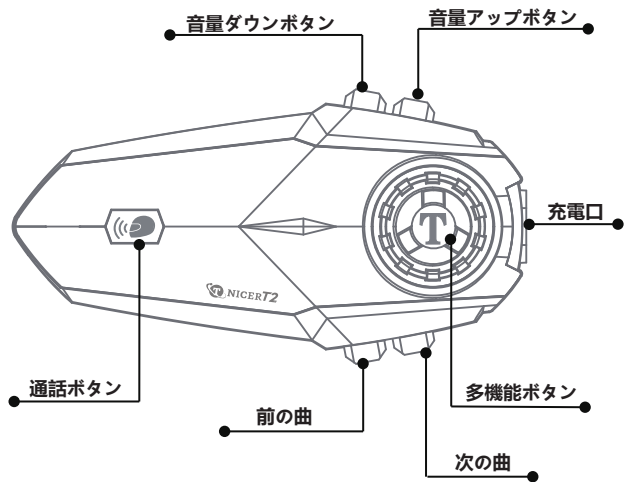
バイク インカム



製品機能

- Qualcomm社製Bluetoothサウンドチップバージョン5.2を搭載
- スマートDSPオーディオ処理、CVC第12世代ノイズリダクション処理、16K音声帯域幅伝送速度
- 最大6人まで同時通話可能、最大通話距離1000M
- 高速接続
- 急速充電
- 音楽共有機能
- FMラジオ
- 音声アシスタント
- 自動応答、ラストナンバーリダイヤルが可能
- スマート集音マイク
- 移動速度100km/h以下の音声通信に対応
- 40mm口径のチューニングスピーカーを搭載し、優れた音楽体験を提供
- 防水機能：IP67
- バッテリー容量900mAh、20時間連続通話
- 他社製Bluetoothインカムとの接続と通話が可能

製品図

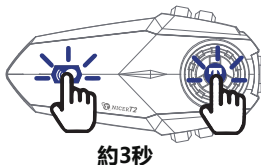


ボタン機能と操作

電源オン / オフ

電源オン: 「多機能ボタン+通話ボタン」を3秒間長押しすると、青色ランプが点灯し、電源オンの通知音が鳴ります。

電源オフ: 「多機能ボタン+通話ボタン」を3秒間長押しすると、赤色ランプが点灯し、電源オフの通知音が鳴ります。



工場出荷時の設定に戻す: デバイスの電源がオンになっている状態で、「多機能ボタン+音量アップボタン」を5秒間長押しすると、赤色ランプと青色ランプが同時に点灯し、工場出荷時の設定に戻ります。

電話機能

電話に応答する: 電話が着信している場合、「多機能ボタン」を短く押すと、電話に応答できます。

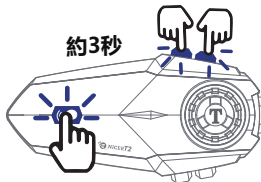
自動応答: デバイスのスタンバイ状態で、「通話ボタン+音量アップボタン+音量ダウンボタン」を3秒間長押しすると、自動応答がオンになります。

応答拒否: 電話が着信している場合、「多機能ボタン」を2秒間長押しすると、着信が拒否されます。

通話終了: 携帯で通話中に「多機能ボタン」を短く押すと、通話が終了されます。

ラストナンバーリダイヤル: デバイスのスタンバイ状態で、「多機能ボタン」を素早くダブルクリックすると、直前にかけた番号に自動的に掛け直します。

自動応答設定解除: 自動応答機能が不要な場合は、「通話ボタン+音量アップボタン+音量ダウンボタン」を3秒間長押しすると、自動応答機能がオフになります。



音楽コントロール

- ①**再生/一時停止:** デバイスと携帯電話がBluetoothで接続されている状態で、「多機能ボタン」を短く押すと、音楽が再生されます。「マルチファンクションボタン」をもう一回短く押すと、音楽が一時停止されます。
- ②**次の曲:** 「次の曲」を短く押すと、次の曲が選択されます。
- ③**前の曲:** 「前の曲」を短く押すと、前の曲へ戻ります。

音量調節

「音量アップボタン」を短く押すと音量が上がり、「音量ダウンボタン」を短く押すと音量が下がります。

FMラジオ

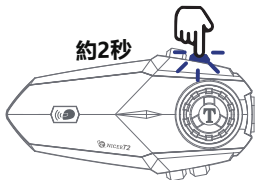
- ①**ラジオ機能を起動する:** デバイスのスタンバイ状態で、「音量ダウンボタン」を2秒間長押しすると、FMラジオが起動されます。
- ②FMラジオが起動されると、「前の曲ボタン」または「次の曲ボタン」を短く押すと、選局できます。(注意事項: 「音量アップ/ダウンボタン」を短く押すと、音量調節モードになり、音量を増減させることができます)。
- ③**ラジオを止める:** 「音量ダウンボタン」を2秒間長押しすると、FMが止められます。

注意事項

- 1、屋内の電波が弱い場合、FMラジオ機能を最大限に発揮するために、窓際や屋外の開けた場所へ移動し、FMラジオを起動してください;
 - 2、ラジオモードの場合、電話が着信していると、イヤホンは自動的にラジオを切断し、携帯電話の着信に应答します。通話が終了されるとデバイスが自動的にラジオ機能に戻ります。
-

マイク音オフ オン

他のインカムと正常に接続された状態で、「音量アップボタン」を2秒間長押しすると、マイクがオンになります。「音量ダウンボタン」をもう一回2秒間長押しすると、マイクがオフになります。

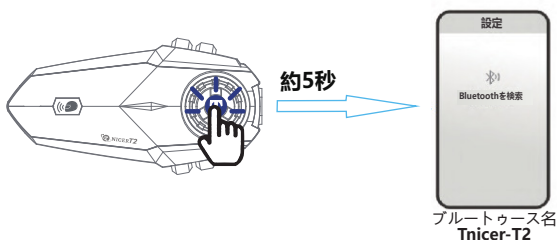


接続手順

携帯電話とBluetooth接続

1) デバイスのBluetoothを起動する: デバイスの電源がオンになっている状態で、「多機能ボタン」を、ランプが赤と青が交互点滅するまで5秒間長押しすると、デバイスはBluetooth接続待ち状態になります。青色ランプが低速点滅する場合、デバイスは他の携帯電話に接続されています。デバイスを工場出荷時の設定に戻してから、再度電源をオンにしてください。

2) 携帯電話のBluetoothに接続: ランプが赤と青交互点滅する状態で、携帯電話のBluetooth設定を開き、近くのBluetoothデバイスを検索し、「Tnicer-T2」をクリックして接続し、接続に成功した後、「デバイスを接続しました」という音声案内が再生され、デバイスが携帯電話のBluetoothに正常に接続されます。



注意事項:

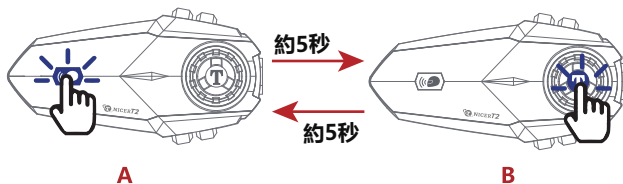
1. デバイスのBluetoothをオンにすると、すでに他の携帯電話と接続している場合、青色ランプが低速点滅します。デバイスを工場出荷時の設定に戻し、もう一度電源をオンにしてください。
2. 携帯電話のBluetoothを検索し、「Tnicer-T2」をクリックして接続してください。接続に成功すると、「デバイスを接続しました」という通知音が鳴り、Bluetooth接続が成功します。接続に失敗した場合は、携帯電話のBluetooth設定画面でBluetoothデバイスの一覧から [デバイスの削除] を選択し、再度検索して接続してみてください。

インカム間の接続と通話

1.2台のインカム (A、B) 間の接続と通話

アクティブ / パッシブペアリングの手順:

- 1) 2台のインカム(A、B)の電源をオンにし、インカムBの「多機能ボタン」を、ランプが赤と青が交互高速点滅するまで5秒間長押しすると、パッシブ接続モードがオンになります。
- 2) インカムAの「通話ボタン」を、ランプが赤と青が交互低速点滅するまで5秒間長押しすると、「検索」という通知音が聞こえたら、インカムAはアクティブ接続モードになります。
- 3) 「デバイスを接続しました」という音声案内が鳴り、青色ランプが低速点滅すると、2台のデバイスは正常に接続されています。
- 4) 通話状態に入る: 2台のデバイスが正常に接続された後、「通話ボタン」を短く押すと、通話が始まります。「通話ボタン」をもう一回短く押すと、通話が終了されます。「音量アップ/ダウンボタン」を短く押すと、通話の音量を調整できます。



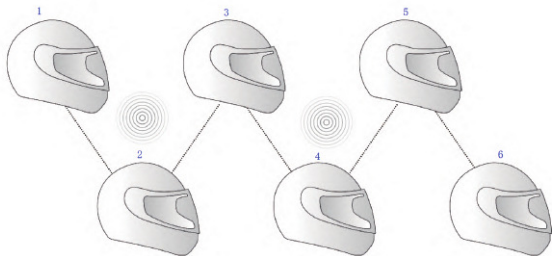
注意事項:

1. デバイス間の通話中に携帯電話からの着信があった場合、デバイスは自動的に通話を切断します。通話が終了されると、自動的に通話状態に戻ります。
2. 距離や環境要因で通話が切断された場合、「通話ボタン」を1回短く押すと、手動で通話状態に戻すことができます。

2、複数のT2インターホン接続

自動ペアリング手順 (例として6台のインターホン接続する場合)

- 1) すべてのT2の電源を入れ (123456) 、すべてのインターホンの「多機能ボタン」を赤と青のライトが交互に点滅するまで3秒間押し続け、この時すべてのインターホンはパッシブペアリングモードに入る。
- 2) 任意の1台のT2を選択し、その「多機能ボタン」を短く押すと、赤と青のライトが交互にゆっくりと点滅し、このインターカムは自動ペアリングモードに入り、「検索」という音声プロンプトが表示されます。
- 3) この時点でちょうど他のインターコムが自動的に1つずつペアリングを待つ、デバイスは1つずつ音声プロンプト「デバイスが接続されている」。すべてのインターカムの青いランプがゆっくり点滅したら、6台すべてのインターカムが正常に接続されたことを意味します。



注意してください

異なる環境と外部干渉要因の使用のために、それは1000メートル以内の有効距離、より長い距離、より多くの干渉要因が経験に影響を与えることをお勧めします。

音楽共有

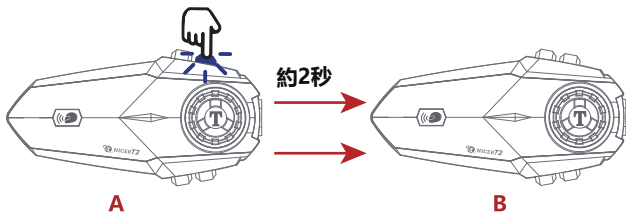
共有オン:

2台のデバイスの電源がオンになっている状態で、通話を発信したデバイスからもう一方のデバイスに音楽を共有する必要があります。例えば、デバイスAからデバイスBへ音楽を共有するように指定します。具体的な操作手順は、下記の通りになります:

1. デバイスAを携帯電話のBluetoothに接続し、携帯電話の音楽プレーヤーを起動しますが、曲は一時停止したままにしておいてください。
2. デバイスAとデバイスBを接続します。接続手順は前ページの内容にご参照ください。
3. AとBの接続が完了しましたら、デバイスAの「音量アップボタン」を2秒間長押しすると、音楽共有が開始されます。青色ランプが低速点滅し、「音楽共有を開始します」という音声案内が鳴ります。

共有オフ:

音楽を共有したデバイスAの「音量アップボタン」を2秒間長押しすると、音楽共有が停止されます。青色ランプが低速点滅し、「音楽共有を停止します」という音声案内が鳴ります。



注意事項:

- 音楽共有を行う前に、デバイスが携帯電話とBluetooth接続されていることをご確認ください。
- 音楽共有を行う前に、デバイスAとデバイスBが正常に接続されていることをご確認ください。
- 音楽共有機能の使用中に、デバイスAの「多機能ボタン」を短く押すと、共有の一時停止/開始ができます。

携帯電話の音声アシスタントを呼び出す

デバイスのスタンバイ状態で、「音量アップボタン+音量ダウンボタン」を短く押すと、音声アシスタント機能がオンになります。青色ランプが低速点滅し、携帯電話の音声アシスタントが呼び出されます。

ラストナンバーリダイヤル

デバイスのスタンバイ状態で「多機能ボタン」を2回短く押すと、最後にかけた番号に掛け直します。青色ランプが高速点滅します。

工場出荷時の設定に戻す

デバイスの電源がオンになっている状態で、「多機能ボタン+音量アップボタン」を3秒間長押しすると、赤色と青色のランプが同時に点灯し、工場出荷時の設定に戻ります。

バッテリー残量アナウンス

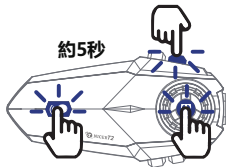
デバイスのスタンバイ状態で、「多機能ボタン+音量ダウンボタン」を2秒間長押しすると、デバイスのバッテリー残量がアナウンスされます。バッテリー残量が少なくなった場合にも、バッテリー残量低下の通知があります。

マイクのオン/オフ

通話中に、デバイスの「音量アップボタン」を2秒間長押しすると、マイクがオンになり、音声案内が鳴ります。「音量アップボタン」をもう一回2秒間長押しすると、マイクがオフになります。

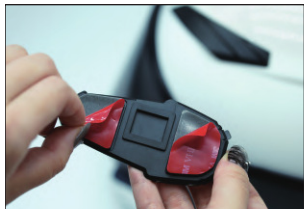
言語切り替え

デバイスのスタンバイ状態で、「多機能ボタン+通話ボタン+音量アップボタン+」を5秒間長押しすると、青色のランプが点灯します、言語切り替え成功。



取付け方法

方法一：両面テープで取付けます



1.両面テープをベースプレートに貼付ける。



2.アルコールパッドでヘルメットの取り付け位置を拭く。



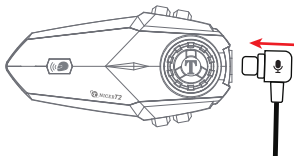
3.ベースをヘルメットの左側にテープで固定する。



4.T2をベースに押し付け、取り付けを完了します。

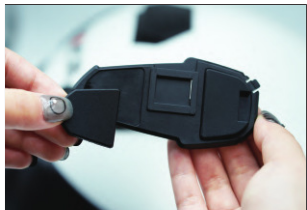
注意事項：

マイクとスピーカーをオーディオ接続口に差し込む際は、オーディオプラグに付いているマイクのマークが上向きになっていることをご確認ください。右のイラストをご参照ください。



取付け方法

方法二：金属クリップで取付けます



1.片面テープをベースプレートに貼付ける。



2.金属クリップをベースにはめ込みます。



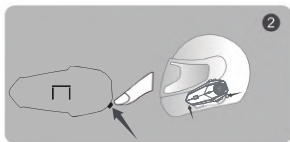
3.金属クリップをヘルメットの端にはめ込む。



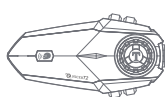
4.T2をベースに押し付け、取り付けを完了します。

ヘルメットからT2を素早く取り外す

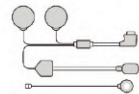
まずオーディオケーブルのプラグを抜き、片手でT2を固定し、もう片手の指でベースプレートの右下にあるクランプを下へ押します。デバイスが緩んだ音が聞こえると、T2をヘルメットから外せます。



T2 パッケージ内容



T2



スピーカー&アームマイク
ワイヤマイク



ベースプレート



3M片面テープ
3M両面テープ



金属クリップ



マジックテープ



角型ベルクロ



ケーブル



マニュアル

1.T2

2.スピーカー&アームマイク& ワイヤマイク

3.ベースプレート

4.3M片面テープ

5.3M両面テープ

6. 金属クリップ

7. マジックテープ

8. 角型ベルクロ

9.ケーブル

10.マニュアル

チャージングノート

1. Bluetoothインカムを使用する前に、付属の専用充電ケーブルでインカムを充電。する充電ケーブルのTYPE-Cコネクタは、Bluetoothインターホンの充電口に接続し、充電ケーブルのUSBコネクタは、以下の充電ポートに接続して電源を供給します：

- A. パソコンのUSBポート
- B. DC 5V出力のモバイル電源
- C. 出力はDC5VのUSB電源アダプター

2. 充電中は、赤いLEDライトが点灯したままになります。満充電になると、赤いランプは消え、青いランプが点灯します。バッテリー残量が少なくなってから満充電になるまで約2時間かかります。

製品パラメータ

作動距離: 最大6台のライダーを接続し、2人のライダー間の最大1000mのインターコム接続が可能

動作周波数: 2.4GHz

Bluetoothのバージョンです: ブルートゥース5.2

Bluetoothプロトコルをサポートします: HSP/HFP/A2DP/AVRCP

バッテリータイプです: 900mAh充電式リチウムポリマー

スタンバイ時間: 600時間

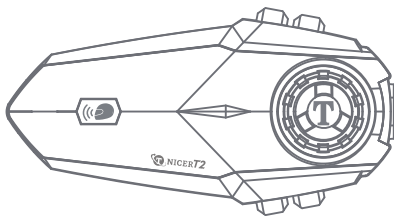
通話時間: 携帯電話通話/インターコム20時間

充電時間: 約2時間

電源アダプターです: DC 5V 1A (オプション)

充電用インターフェイス: TYPE-Cインターフェイス

動作温度: 0°C-50°C



注意事項

- ① ウォークーキーを1カ月以上使用していない場合は、機器のリチウム電池を保護するために、2カ月に1回充電してください。
- ② 爆発を避けるために、製品を裸火にさらさないでください。
- ③ マザーボードのショートやバッテリーの破損など、通常の使用に支障をきたす恐れがあるため、ホストデバイスを単独で開けないこと。



より詳細なインストールと操作の動画は、公式
Youtubeチャンネルで見ることができます。



YouTubeチャンネル: TNICER

アフターサービスメール:

tnicerservice@tognicer.com

ご不明な点がございましたら、お気軽にアフター
サービスメールにてご連絡ください。



Made In China